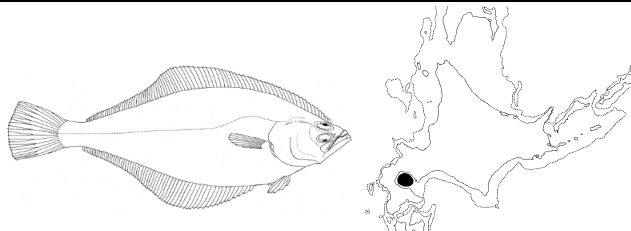


18.アカガレイ

主な漁業と漁期
刺し網：2月を除く周年



噴火湾海域

生態

◆分布・回遊

主に噴火湾で漁獲され、湾外での漁獲は少ないため、噴火湾内を中心に分布していると考えられます。底層水温が周年10℃以下(主に2~7℃)の砂泥域に生息すると考えられています。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は12~翌4月で、盛期は1~3月です。
- ◎産卵場は噴火湾内の水深30~60mに形成されま

◆成長・成熟

(2月時点)

| | 全長(cm) | | 体重(g) | |
|----|--------|----|-------|-----|
| | オス | メス | オス | メス |
| 2歳 | 9 | 6 | 9 | 6 |
| 3歳 | 15 | 15 | 26 | 28 |
| 4歳 | 17 | 17 | 35 | 37 |
| 5歳 | 24 | 27 | 122 | 164 |
| 6歳 | 26 | 31 | 159 | 256 |
| 7歳 | 27 | 32 | 166 | 287 |
| 8歳 | 28 | 34 | 187 | 332 |
| 9歳 | 28 | 37 | 184 | 438 |

*) 2015年~2020年2月に実施したアカガレイ若齢魚調査の結果より
*) 加齢の基準日：1月1日

- ◎成熟年齢・全長
 - ・オス：全長20cmで成熟を開始し、22cm以上で半数以上が成熟します。
 - ・メス：全長25cmで成熟を開始し、30cm以上で半数以上が成熟します。

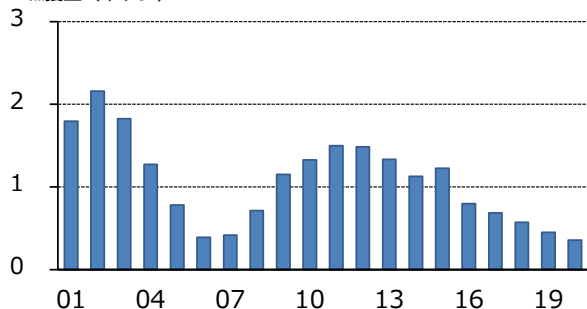
資源評価

[評価年] 1月~12月

[資源水準の指標] 漁獲量

2020年度の漁獲量は357トンと、前年より減少し、資源水準は低水準と判断されました。2008、2009年級群を最後に高豊度の年級群が発生しておらず資源水準は低下しています。調査から2020年度に漁獲加入した2016年級群の豊度が高いと予測され、今後の資源はこの年級群が主体になるとみられますが、翌年にかけて体重増加がそれほど見込めないことから、動向は横ばいと判断されました。

漁獲量 (千トン)



2020年度
の水準



低水準

2021年度
の動向

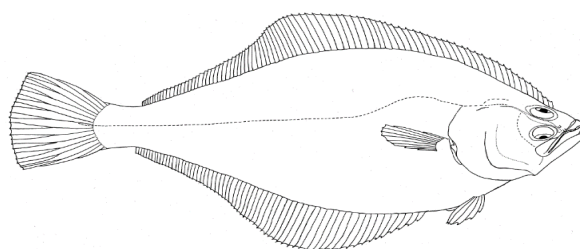


横ばい

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- 漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。
- 資源管理計画(2003年8月~)
 - 産卵盛期(2月)休漁、刺し網目合3.7寸以上など



☆近年の高豊度年級の豊度は、以前ほど高くなく、今後は高豊度年級の発生がみられても、その豊度を勘案し、適切な漁獲を行うことが重要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 函館水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
電話 0138-83-2893